

糖尿病とは？！



糖尿病は、高血糖の状態が続く病気です。

高血糖はインスリン（ホルモン）が不足したり、うまく働かなくなったりしてブドウ糖が血液の中にたまってしまうためにおこります。

初期には全く症状がありません!!

糖尿病は、早期に診断し治療を開始することで進行を防ぎ合併症（腎症、網膜症、神経障害）を予防することが可能です。



腎症

網膜症

神経障害

- 初期は自覚症状なし
- 目の網膜の
- 手足の先の
- むくみ
- 細い血管に
- しびれ、こむ
- 高血圧など
- 障害がおこる
- ら返りなど

そこで必要となる検査は、ブドウ糖負荷試験です。

ブドウ糖負荷試験とは？！

糖尿病を早期に診断するために用いる検査です。

ブドウ糖負荷試験をお勧めしたい方は

次のような方です。

- 血縁者に糖尿病の方がいる
- HbA1c(NGSP) 5.6%以上
- 尿糖の陽性を指摘された
- 高血圧や高脂血症・肥満の方
- 空腹時血糖 100mg/dl 以上

これらに該当しない方でもご希望の方はご相談ください。

検査の費用は、
初診(3割自己負担)の方で
約4000円です。



◆検査の手順◆

空腹の状態ですべての採血をし、その後75gブドウ糖液を飲みます。

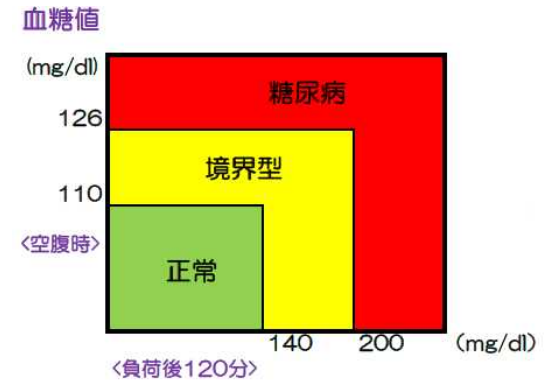
30分後・1時間後・2時間後の計4回の採血を行います。



ブドウ糖液を飲む 採血

お昼まで約3時間かかります。

◆検査結果の判定◆



〈正常型〉 空腹時血糖 110 mg/dl 未満かつ
負荷後120分値 140 mg/dl 未満

〈糖尿病型〉 空腹時血糖 126 mg/dl 以上 または
負荷後120分値 200 mg/dl 以上

検査で見逃しを防ごう！

日本には糖尿病を強く疑われる人が、2016年の時点で約1000万人いると推計されています。

一般に、肥満や“メタボ”などが原因となって発症すると思われがちですが、実は“メタボ”ではないのに糖尿病を発症したと考えられる人の方が多いのです。

そこで、糖尿病を早期に発見するためには定期的に検査を受けて**血糖値を知ることが重要**になります。



メタボではない人

のうち

約60%が

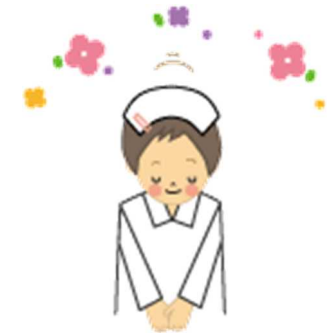
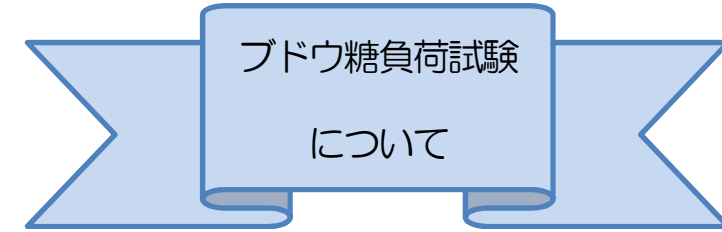


メタボの人

のうち

約40%が

糖尿病のある人



広島原爆障害対策協議会

健康管理・増進センター

お申し込み・お問合せは

広島原爆障害対策協議会

健康管理・増進センター

〒730-0052

広島市中区千田町3丁目8-6

TEL(082)243-2664 (精密健診科)

電話受付/月～金曜日(祝祭日を除く)

8:30～16:30まで